



新たにオンラインストアを開設して 業務拡張・業態転換を図りませんか？

ショッピファイ
 **shopify** でオンラインショップを始めよう！

世界シェア
No.1

世界175ヶ国、ユーザー数100万人以上を誇る世界シェアNo.1を獲得しているECサイトを作成できるサービスです。高デザインでスマホにも対応、シンプル高機能、クラウド型提供型のECパッケージです。

誰でも
気軽に！

「ECサイトを立ち上げたいけど、どうしたらいいかわからない…」といった悩みをお持ちの方もご安心ください！Shopifyは誰でも気軽に自分専用のECサイトを立ち上げることができます！

Shopifyの特徴

1.簡単にサイトを構築して販売できる

ECサイトの構築にあたり、複雑なプログラミングやデザインの知識は不要です。EC経験のある方であれば比較的時間をかけずにECサイトを開設できますが、設定ノウハウがない場合には、デフォルトで用意されたデザインになり、他の個人が制作したShopifyサイトなどと全く同じになってしまうことも多く、大半の方は、Shopifyの構築支援会社に依頼するなどして独自性を打ち出して開店・販売することが多いのが特徴です。

2.顧客・受注管理

顧客情報や、注文履歴、注文の詳細など確認することや、お客様一人一人との過去のやり取りをタイムライン形式で参照することができます。また、受注情報の一覧・検索、出荷登録、出荷メール送信、返金、納品書出力等ができ、電話やメールで受けた注文の受注も可能です。

3.無料/有料のデザインテーマを設定（100種類以上）

100種類以上のテーマのなかから好みのデザインを選びます。Shopify公式の無料デザイン・テーマは秀逸で10種類程度あります。公式ゆえに不具合もほとんどなく、ECサイトで必要とされる標準機能も網羅され、無理なカスタマイズをせずに管理画面内でアレンジできる範囲で調整を行いスピーディーに事業開始される方が多いのも特徴です。また予算と時間がある方は、より充実したデザインや機能が用意されている有料テーマを購入・導入、アレンジメントすることもできます。

4.Shopifyペイメント（Shopify独自の決済方法）

Shopifyペイメントと銀行口座をリンクさせることにより、売上金がダイレクトに銀行口座へ振り込まれます。決済金額をリアルタイムで確認したり、不正注文防止機能も利用できます。

5.Shopify POS（実店舗連携）

実店舗やポップアップストアなどで商品を販売している場合には、商品価格や在庫情報、売り上げ情報などをShopifyと連動させることができます。この機能は、iPhoneやAndroidのスマートフォンのアプリからも使用することができます。

6.Facebook連携販売

Shopifyで販売している商品をFacebook上でも販売することができます。Facebook上にショップやブランドのページを作成してカタログを表示、Shopifyの商品を掲載することができます。Shopifyの管理画面から、Facebookユーザーへ自社サイトや商品の広告を出稿する機能も付帯しています。

7.Instagram連携

Instagramで投稿した商品画像に商品のURLをタグ付けすることで、そのタグをクリックするとShopifyの商品ページへ遷移させることが可能です。より少ないクリック数での商品購入が可能になります。

8.シンプルなSEO対策

商品ページごとにH1タグ、タイトルタグ、descriptionタグ、商品画像のaltタグ、メタタグを設定できます。SEOやマーケティングの分野におけるプロフェッショナルでなくても、ある程度のSEO対策が可能です。有料のSEOアプリを追加することも可能です。

9.ECモールとの連動

有料のアプリを導入することで、国内ECモールでは楽天、越境ECではeBayやAmazon、Etsyなど様々なECモールに出品・受注連携が可能となっています。海外ECモールと連携する場合には、Shopifyの登録が海外住所でないと利用できないアプリも多数存在しています。詳しくは越境ECコンサルタントにご相談ください。

Shopifyのメリットとデメリット

メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・低コストで始められる ・ECサイトを比較的早く立ち上げることが可能 ・デザイン・テーマから選択できる ・サーバーの契約が不要 ・複数言語での販売が可能 ・SNS販売の連携（Instagram、Facebookはキャンペーンの作成も可能） ・かご落ちメール機能が付帯 ・売り上げや在庫情報をスマホの専用アプリから確認可能 ・eBay、Amazon、Etsy、楽天などの国内外ECモールとの連携が可能 ・独自ドメインをShopifyで購入、設定が可能
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・自社や他社とのポイント連携やシステムがない。 ・オープンソースではないのでソースコードが非公開のため修正や変更が難しい。 ・本体へのカスタマイズやアプリの調整は構築会社に依頼必須。 ・PayPalなどShopify決済以外を導入した場合、売上の2%以上の手数料が徴収される。

Shopifyの機能

Shopifyでは、ECサイト運営に必要な以下の機能（代表的なもの）がそろっています。あらかじめデフォルトで設定されているものもあれば、アプリを追加することにより、さらにサイトの情報やサービスを拡充することができます。全てオンライン上で設定するものとなるため、システムをダウンロードする必要がありません。複数のスタッフがいつでもどこで操作しても問題ありません。

<ul style="list-style-type: none"> ・独自ドメイン導入・移管 ・かご落ちやSEO対策 ・複数配送機能 ・アップセル機能 ・ダウンロード販売（写真やイラストなど） ・メルマガ機能 ・代引き決済(日本国内利用のみ) ・CSVファイルインポート・エクスポート ・HTMLコードエディタ 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS連携 ・スマホ対応 ・配送時間指定 ・ドロップ SHIPPING ・ブログ機能 ・海外発送対応 ・コンビニ決済(日本国内利用のみ) ・画像編集・リサイズ機能 ・CSS・JavaScript管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数言語・複数通貨での販売 ・無料SSL証明書発行 ・リアルタイム配送追跡機能 ・アンケートフォーム機能 ・マーケティング分析機能 ・在庫切れ表示機能 ・多通貨販売（越境EC利用） ・TOPページ新着情報機能 ・登録可能画像数無制限など
---	--	---

Shopifyの3つのプランと料金

[お問い合わせはこちら](#) →

Shopifyでは3つのプランが用意されています。いずれのプランも初期費用不要です。プランにより決済時の手数料や使用可能なスタッフアカウント数などが異なります。Shopify構築を当社等に委託される場合には、ECサイト構築費用が必要となります。

	ベーシック	スタンダード	プレミアム
月額費用（使用料金）	29米ドル (約3,000円)	79米ドル (約8,000円)	299米ドル (約3万円)
おすすめの方	・ランニングコストを抑えたい 小規模事業者 月商500万円以下	・将来的に販路を拡大する ・複数の従業員を雇う 月商5,000万円以下	・売上規模が大きい 月商5,000万円以上

(決済手数料)

	ベーシック	スタンダード	プレミアム
国内発行 カード手数料	3.40%	3.30%	3.25%
海外発行 カード手数料	3.90%	3.85%	3.80%
Shopify payment 利用時の取引手数料	0円	0円	0円

※Shopify paymentを使用しないで、単独でPayPal決済を導入した場合は、PayPalの決済手数料に2%追加課金されます。

ECサイト構築費用

450,000円～

Shopifyの充実したテンプレート機能を利用したサイト構築がベースとなっており、短期間（1か月程度）での独自ECサイトの構築が可能です。

ページ作成

- ・テーマ設定（基本は無料テーマを適用）
- ・カテゴリ別
- ・商品詳細
- ・個人情報保護方針
- ・特別商取引法
- ・利用規約

設定作業

- ・初期設定・ドメイン設定
- ・商品マスター登録（30点まで）
- ・配送・送料設定
- ・各種メールテンプレート
- ・決済方法等設定（クレジット、銀行振込）
- ・カゴ落ち設定

画像/バナー作成

- ・メインイメージ×1点
- ・小バナー×3点

運用・保守サービス費用 別途ご相談

商品画像・バナー制作、コンテンツの追加、商品情報の登録・更新等を行います。

[お問い合わせはこちら](#)

Shopifyのアプリ（機能追加）

Shopifyにはデフォルトで必要最低限の機能はありますが、それだけでは機能が不足することが多く、有料・無料のアプリの中から必要なアプリを追加して機能追加していく必要があります。アプリを追加していくことで、商品レビュー、SEO強化、送り状発行、各種SNS連携販売、在庫管理、多言語・多通貨対応、eBay、Amazon、Etsy、楽天市場などの国内外ECモール連携など追加設定することが可能となります。

自社サイトへの集客を増やしたい場合もアプリを活用することで、メールマガジン配信をしたり、FacebookやInstagramに広告出稿する、顧客からのレビューを集めることなどが可能です。

アプリの多くが英語版となり越境ECの運営では問題ありませんが、国内ECに注力する場合には日本語のアプリの数が少なく充実するにはまだ数年は掛かると言われています。また、闇雲に多くのアプリを追加していくとサイト自体の動きが重くなったり動作不具合が発生しますので注意が必要です。自社のECサイトにとって本当に必要なものを厳選して追加していくことが求められます。

以下のアプリがShopifyの代表的なアプリとなります。

・Facebook Shop Channel（無料）

Shopifyの商品をFacebookページでも販売することができます。Facebookのページ上に商品カタログを設定し、そこにShopifyの商品をリンクさせることができます。Facebookの月間のアクティブユーザー数は全世界で23億人であり有効な集客ツールです。

・Instagram Channel（無料）

ユーザーがInstagramで投稿を見た際に、画像に表示されているタグをクリックすると、直接商品ページへ飛びます。これにより、購入までのステップが各段に短くなります。広告を出稿する場合は有料となりますが、この機能自体は無料で活用できます。

・Ship & Co（インストールは無料） ※使用量に応じて料金が発生。

Shopifyでの注文情報がShip&Coへ自動的に取り込まれ、送り状やインボイスを発行することができます。国内外の運送会社に対応しており、Fedex、UPS、DHL、日本郵便の利用が可能です。送り状発行と同時に、追跡番号はShopifyへ自動的に送信され、ステータスの自動変更と発送完了メールが顧客へ自動送信されます。

・Kit（インストールは無料） ※広告出稿時に料金が発生。

Kitは、AIを利用したマーケティングサポートを行うツールです。SMSやFacebookのメッセージでkitにメッセージを送ると、AIがディスカウントコードの作成と宣伝、リターゲティングキャンペーンの展開、FacebookやInstagramへの広告出稿の提案を行ってくれます。数回メッセージを送るだけで、多くの顧客を獲得し、販売増へとつなげることができます。マーケティングを勉強する時間がない方やマーケティング施策を行う時間があまり取れない方にオススメのアプリです。

・eBay・Amazon ECモール連携アプリ（月額29.00ドル）

Shopifyで越境ECサイトを構築後に、海外ECモールのeBayやAmazonに出品・受注連携するために必要なアプリです。言語が英語になっていますので、利用するにはShopify/パートナーと連携して利用方法のレクチャーを受けてから利用します。またアプリとECモー

ルに高度な設定とテクニックが必要ですのでご相談ください。

Shopify構築の流れ

1. お客様の現状の課題とやりたい内容をヒアリング

2. 現状分析・要件整理・課題整理

3. 要件定義

4. 機能設計

弊社Shopify担当による基本設定

5. デザイン適用

弊社Shopify担当によるデザインの適用

6. テスト

弊社Shopify担当によるテスト、お客様によるテスト

7. サイトオープン、マスターアカウントの引き渡し

ご相談はお気軽にお問い合わせください。

[お問い合わせはこちら](#) →